

広陵町こども計画策定にかかる調査の実施について

1. 子どもの生活実態調査について

1. 調査目的

広陵町こども計画、特に**子どもの貧困対策計画部分**の策定にあたり、子どもの生活実態や子育て家庭の経済状態を把握し、より効果的な子育て支援施策を検討することを目的に、本調査を実施する。

2. 調査対象

【保護者】

- ・小学5年生の保護者 … 約 380 人
- ・中学2年生の保護者 … 約 300 人

【子ども】

- ・小学5年生 … 約 380 人
- ・中学2年生 … 約 300 人

3. 調査方法

調査方法は、紙面での回答とし、「保護者用調査票」及び「子ども用調査票」はともに学校から配布する。回答は保護者と子どもで紐付けが必要なため、保護者用と子ども用で同一の調査票番号が付番されている。さらに、提出時はそれぞれの調査票を一つの封筒に入れ（子ども用はさらに別の封筒に入れる。）、封をして学校に提出。

4. 調査時期

令和6年11月ごろ 予定

2. 子ども・若者意識調査について

1. 調査目的

広陵町こども計画、特に**子ども・若者計画部分**の策定にあたり、子どもや若者の生活実態や結婚や子育てに関する意識やニーズを把握し、総合的な子ども・若者に関する施策を検討することを目的に、本調査を実施する。

2. 調査対象

町内在住の15歳～39歳から無作為に抽出した2,500人

3. 調査方法

対象者に案内文を送付する。回答者は案内文に記載のQRコードを読み取り、Web上で回答する。

4. 調査時期

令和6年11月～12月ごろ 予定